

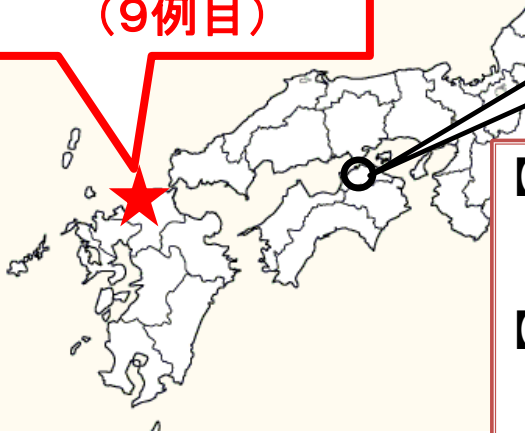
福岡県宗像市の養鶏場で 高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜確認！

11月25日、福岡県宗像市の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザ(HPAI H5亜型)の疑似患畜が確認されました。香川県に引き続き国内9例目の発生です。

引き続き、野鳥・野生動物侵入防止などの発生予防対策の徹底をお願いします。

福岡県宗像市
(9例目)

香川県三豊市、
東かがわ市
(1~8例目)



【農場の概要】

- ・農場所在地 福岡県宗像市
- ・飼養状況 肉用鶏 約9.4万羽

【経緯】

- ・11月24日、死亡羽数増加の通報を受け、福岡県が立入検査を実施。
- ・簡易検査で陽性を確認。
- ・11月25日、遺伝子検査の結果H5亜型であり、HPAI疑似患畜と確認

▶家きん舎には様々な経路からウイルスが侵入します。今一度、点検・確認と補修をお願いします。

- 防鳥ネットなどによる野鳥やネズミ等の家きん舎への侵入防止
- 農場に入る車両の徹底消毒
- 家きん舎ごとに、専用の長靴や作業服の着用
- 家きん舎に入る人や物品の徹底消毒
- 踏み込み消毒槽は、消毒薬が汚れたら交換

▶毎日、健康観察を行い、異状を発見した時は直ちに当所へ通報を！

京都府山城家畜保健衛生所 TEL:0774-52-2040(夜間・休日転送)

FAX:0774-52-2030